

株式市場概況

先週の動き（9月21日～9月25日）

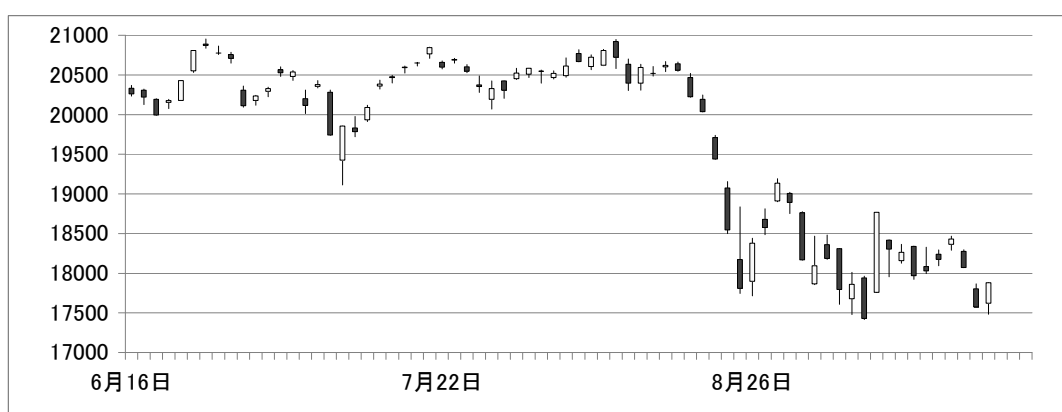
日本がシルバーウィークで休場中も海外の株式市場は弱含んだ。

要因の一つは、前週のFOMC後の会見でのイエレン議長の発言だった。「現状維持だと、先行きに対してタカ派なコメントを出す」というのが市場の予想だったが、出されたのは「現状維持で、先行きに関してハト派のコメント」だった。市場参加者が分かっていないリスクが存在するのかと疑心暗鬼となり、株式のポジションを縮小する動きとなった。

もう一つの要因はドイツのフォルクスワーゲンの排ガス不正だ。フォルクスワーゲンがディーゼル車に、排ガス検査の際にエンジンの動作を調整し、有害物質を減らすソフトを搭載していたことが判明した。その他のメーカーも同様の不正を行なっているのではとの懸念や、関連メーカーへの需要の減少を見越し、株式を売る動きが出た。

連休明けの日本の株式市場はこれらの影響を受け、日経平均株価は3%弱下落して取引を開始した。しかし翌日は、権利付最終日ということもあり積極的な買いが目立ち、週末の日経平均株価は前週末比-1.05%の1万7,880円で一週間の取引を終えた。

日経平均株価（2015年6月16日～）



セクター別では食料品、小売、不動産、など内需関連の上昇が目立った。内需買いの要因はスーパーの売上高の順調な伸びだった。下落は機械、非鉄、海運など中国など、新興国経済減速の影響が大きいものとなった。

スタイルインデックスでは、2週連続 REIT が上昇トップとなった。株式市場に先んじて下落していたので、戻りが株式市場よりも早いタイミングで来ている。

表1. セクター、スタイル・インデックス動向

セクター動向(先週末比)		各種国内株式指数動向(先週末比)	
食料品	2.94%	機械	-4.17%
不動産業	2.90%	非鉄金属	-3.65%
繊維製品	2.63%	海運	-3.42%
小売業	2.52%	電気機器	-3.31%
保険	1.65%	ゴム製品	-2.51%
空運	1.54%	ガラス土石	-2.47%
		REIT指数	4.26%
		TOPIXスモール	-0.60%
		TOPIXバリュー	-0.39%
		TOPIXL70	-0.73%
		ミッド400	-0.47%
		TOPIXグロース	-0.79%
		東証2部	-0.54%
		日経平均株価	-1.05%
		コア30	-0.58%
		マザーズ	-1.78%
		TOPIX	-0.59%

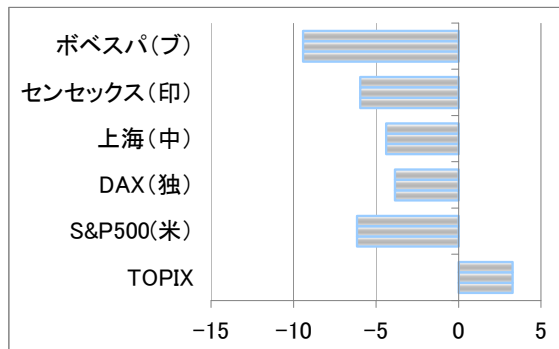
今後の注目点

24日夕方、安倍首相が記者会見を行なった。「アベノミクスは第2ステージへ移る」とし、「新三本の矢」と名付けた政策を発表した。第一の矢は「希望を生み出す強い経済」、第二の矢は「夢をつむぐ子育て支援」、第三の矢は「安心につながる社会保障」ということだ。また、時期は明確化されていないが、現在約500兆円である日本のGDPを600兆円にするということが目標として掲げられた。「デフレ脱却は目の前」と強調し、今後の日本経済の成長目標が示された。しかし、具体性に乏しく、今後どのような政策が示されるのかに注目が集まる。

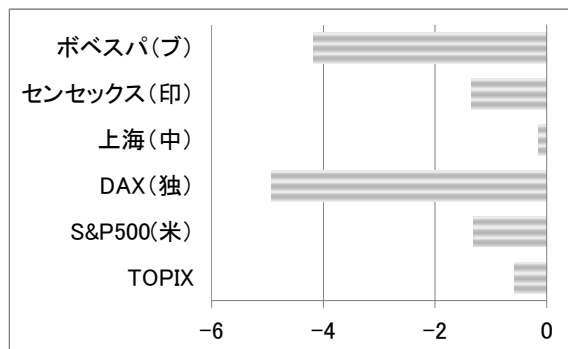
イエレン議長は24日に講演を行い、2015年中のいずれかの時点で、利上げを行なう公算が大きいとの見解を、これまで同様に示した。前週のFOMCでの政策金利維持の決定とその後の弱気な会見で、今後も利上げが行えないのではとの見方が増えたが、それらを牽制する内容だったことから、株価動向に変化が見られるかを見極めたいところだ。

資料 各国株価動向

年初来上昇率（% 値は25日引け時点）



前週末比（% 値は25日引け時点）



(価格データはブルームバーグによる)

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第14号 加入協会／日本証券業協会